

<volume, page no.>
43, 487-490

<section>
POPs–International Action To Address Dioxins And Furans

<English title>
CHILDREN’S EXPOSURE TO DIOXINS AND RELATED COMPOUNDS: A CALL FOR
URGENCY FOR INTERNATIONAL ACTION ON THE GLOBAL POPs CONVENTION

<Japanese title>
ダイオキシン類及び関連化合物に対する子供たちの暴露： POPs 世界会議上での国際的な取り組みに関する緊急の呼びかけ

<authors>
Lynn R. Goldman

<key words>
Children’s exposure, Dioxins and related compounds, Exposure pathways

<Japanese key words>
子供たちの暴露，ダイオキシン類及び関連化合物，暴露経路

<captions>
Table 1 子供たちへの PCB 及びダイオキシン類暴露の特異な効果

<summary>
残留性有機汚染物質（ POPs ）に関し、世界的な合意に向けて協議が進められている。ダイオキシン類及びその関連化合物の子供たちに対する短期、長期の健康への影響は、重要な関心事である。子供たちは、生長、発育が速いため、内臓特に神経系が傷つきやすいため、あるいは体重あたりの呼吸量や飲食量が大人より多いために POPs の毒性により敏感である。一般に暴露源としては、1）管理が行き届いていない工業用焼却炉、2）ペンタクロロフェノールによる森林保護活動が行われている地域、3）局所汚染源があるところで収穫された食料、4）ニワトリやキャットフィッシュの餌に含まれている食品添加物などであるが、乳児を含めた子供たちに対しては、さらに5）母乳、6）土壌も重要な暴露源となる。暴露経路には出生前の胎盤を介した取り込み、授乳及び飲食がある。住民調査により、人の生涯における暴露期間の中でダイオキシン類の多量の取り込みは、幼児期の母乳を介して起こっていることがわかった。その他の高濃度の暴露は、局所的な高濃度汚染源で自給している農民、漁師や逆にイヌイットのような（一見汚染源から遠くにいる）人たちでも起こっている。ダイオキシン類は、環境中に蓄積するため、子供たちの健康への懸念から POPs に関する世界的な合意事項の中でダイオキシン類への大胆かつ広範な解決策を呼びかけている。

<translator>
尾中利光

<end>